

# 曹洞宗青少年書道展応募について

**令和7年4月からの新学年の課題でご応募ください**

1. 応募は1人1点です。学年別の半紙課題または半切課題のうちから1課題を選んで応募してください。半紙・半切の両方を応募することはできません。  
用紙 半紙 タテ約33cm×ヨコ約24cm  
半切 タテ約136cm×ヨコ約35cm  
※用紙は各地域によって多少異なります。上記サイズより  
長短4cm程度までは可とします。
2. 応募作品には、必ず名前を書いてください。学年は新学年を書いてください。
3. 洗える墨や筆ペンは絶対に使用しないでください。
4. 応募用紙（白）ならびに応募者名簿（水色）に必要な事項を明記してください。  
未記入部分があると、後日表彰状などをお届けできないことがあります。  
特に氏名は通知文や表彰状の記載に影響しますので、正しく明記してください。
5. 応募者名簿は学年順ではなく、成績順に上位からご記入ください。  
応募作品も成績順（名簿順）に重ねてお送りください。
6. 半切を出品される場合、応募者名簿の半切欄に○印を記入してください。
7. 応募用紙・応募者名簿・応募券（複写式）・振替用紙の所定の場所に、封筒の宛名ラベルに記載してある管理番号を必ずご記入ください。  
ただし、ラベルに管理番号が記載されていない場合、初めて出品される場合は、空欄でご提出ください。
8. 応募券（複写式）には、必要事項を消えないボールペンで記入してください。  
上下の券をはがさずに、2枚重ねたまま作品の左下にのりで貼ってください。  
応募券のない作品は無効となる場合があります。（セロハンテープ不可）
9. 11点以上の一括応募は出品料が2割引となります。
10. 入金後の払込票兼受領書は、ご自身で保管してください。
11. 応募作品の返却は一切いたしません。予めご了承のうえ応募してください。

発送の際には、水ぬれなどの事故にご注意くださいますようお願いいたします。

# 第59回曹洞宗青少年書道展課題 (テーマ：心の掌を合てわす)

対象	課題	よみかた	用紙	書体
幼児	て	て	半紙	楷書
小1	えん	えん		
小2	思	おも (い)		
小3	道	みち		
小4	平和	へいわ		
小5	友達	ともだち		
小6	誠実	せいじつ	半紙	楷書 又は 行書
中1	合掌	がっしょう		
中2	報恩 ※1	ほうおん		
中3	色即是空 ※2	しきそくぜくう	半切	自由
高校生	諸行無常 ※3	しよぎょうむじょう		
全学年	お釈迦さま ※4	おしゃかさま		
	拈華微笑 ※5	ねんげみしょう		
	涅槃寂靜 ※6	ねはんじゃくじょう		
	手をあわす	てをあわす		
	心の掌を合 <small>て</small> わす	こころのてをあわす		

(半切課題「お釈迦さま」の「迦」の字は二点しんにょうです。)

曹洞宗青少年書道展は今年で第五十九回を迎えます。今回のテーマ『心の掌を合てわす』は、梅花流詠讃歌（曹洞宗でお唱となえる御詠歌）である「慶祝御和讃」の歌詞から引用した言葉です。これは単に「心の中で合掌する」という意味だけではなく、「今を生かきる喜び・命ある喜びをかみしめつつ、様々なご縁に生かされていることに感謝をしましょう」という意味合いが含まれています。皆さんそれぞれの感謝の思いがこもった作品と巡り合えることを楽しみにしています。たくさんのご応募をお待ちしております。

令和7年4月からの新学年の課題でご応募ください。課題や漢字を間違えると無効となるためご注意ください。

記入例

- ※1 ご縁に感謝して恩に報いようと努めること。恩返し。
- ※2 世の中の全ての物事(色)は、元々決まった実体があるわけではなく(空)、様々なつながりの中で生起しているということ。
- ※3 世の中の一切のものは常に変化し、永久不変なものはないということ。
- ※4 曹洞宗のご本尊。仏教の開祖であり、悟りを開き仏陀となった仏さま。
- ※5 お釈迦さまが黙って花を一枝つまんで見せたときに、ただ一人の弟子がにっこり微笑んだのをご覧になり、教えの真髓が伝わったと認可されたとの逸話から、言葉を使わなくても、心から心へと伝わることのたとえ。
- ※6 煩惱の炎がおさまり、苦悩から解放された悟りの境地を表した語。

なまえ

て

小二氏名

思

中一氏名

合掌

高〇氏名

諸行無常

学年

手をあわす

学年

お釈迦さま

学年

涅槃寂靜

学年

心の掌を合てわす

学年

えん

小一氏名

えん

応募券

応募券は作品の左下に裏側から必ずノリで貼ってください。

セロハンテープの使用、消えるボールペンでの記入は不可とします。

(応募券貼付例)